

## 第2章 大会プログラムの構成

この頁は、両面一括印刷時用の場合の「第2章 大会プログラムの構成」中トピラ（15～16頁相当）の「裏白頁＝白紙」です。片面印刷の場合不要です。

**1. 第15回日本ジャンボリー(15NJ)におけるプログラム構成の特徴**

(1) 15NJにおけるプログラム構成は、過去の日本ジャンボリーと比較すると、以下の2点が大きなその特徴となります。

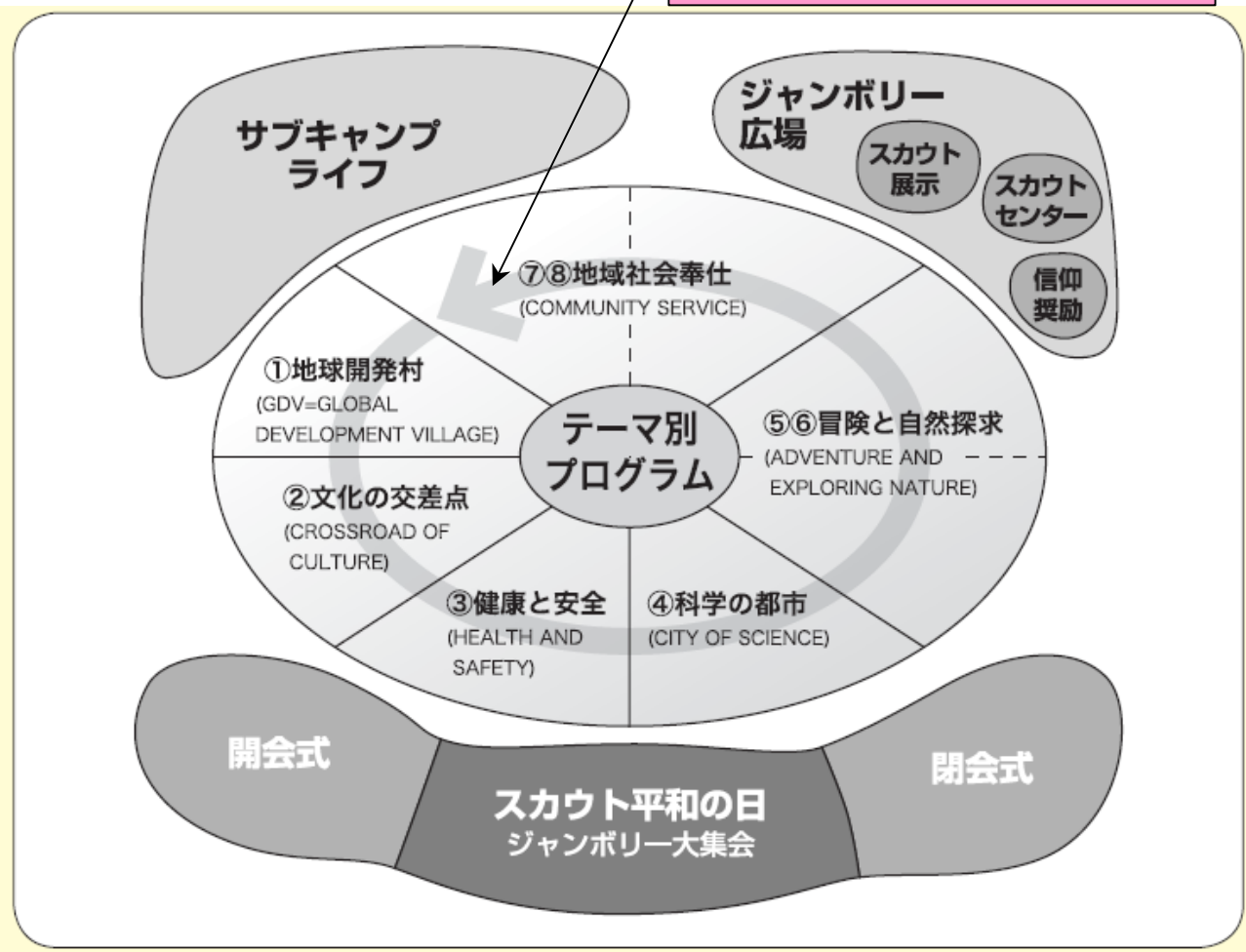
**テーマ別プログラム(サイト)による実施**

**「WS」基準のプログラム参加方式=モジュール方式」の完全採用**

(2) これを図に表すと以下<図-1、表1~2>のように表現されます。

<図-1 大会のプログラム>

4日間の午前と午後で、順繰りに、会場内全てのテーマ別プログラムサイトを巡ります。



\* 15NJでは、すべての参加者が体験する中心的なプログラムを、世界スカウトジャンボリーを意識したテーマ別に設定し、半日または一日の単位場内と場外で実施します。参加スカウトはサブキャンプを基本単位とするグループ毎に、6つのテーマ別プログラムサイト(次頁 表-1参照)を決められた日程で体験します。参加スカウトは大会期間中に、国連機関や関係団体の協力を得て実施される地球開発村(GDV)をはじめとする、すべてのテーマ別プログラムに参加することができます。各テーマ別プログラムには、それぞれ多種多様なプログラムが準備されます。

<表 - 1 大会のテーマ別プログラムの構成>

プログラムサイト名 (仮称) —文字漢字・英語略称		日数	場所	活動の概要・テーマに関するキーワード
①	<b>地球開発村</b> (GLOBAL DEVELOPMENT VILLAGE) 愛・GDV	半日	場内	現代の世界が直面する地球規模の諸問題について理解し、こうした問題に対して自分たちが何をできるかを考え、行動に結びつける手法を身につける。 「未来」「理解」「共有」「共生」
②	<b>文化の交差点</b> (CROSSROAD OF CULTURE) 絆・CRC	半日	場内	各県連盟派遣団、各国派遣団提供プログラムによる、文化交流、友情・交歓、日本の伝統・文化を理解する場とする。 「隣人」「融合」「世界」「地球」
③	<b>健康と安全</b> (HEALTH AND SAFETY) 命・HES	半日	場内	健康と安全について、安全や衛生、食育、生活習慣、体力増進等の視点から学ぶ。 「安全」「生活」「資源」「環境」
④	<b>科学の都市</b> (CITY OF SCIENCE) 環・COS	半日	場内	科学技術の進歩に接し、エネルギー資源やエコロジーの視点から、環境と人間の営みについて学ぶ。 「未来」「発展」「資源」「環境」
⑤ ⑥	<b>冒険と自然探求</b> (ADVENTURE AND EXPLORING NATURE) 技・AEX	2モジュール で一日	場内	スカウト技能を駆使し、自然環境を利用した冒険的なプログラムに挑戦する。また、開催地の自然を生かしたプログラムにより自然を探求し、感謝の念を深める。 「冒険」「挑戦」「探求」
⑦ ⑧	<b>地域社会奉仕</b> (COMMUNITY SERVICE) 心・CSE	一日	場外	会場周辺の地域を知り、地域での様々な体験や奉仕活動を中心に展開する。 「網(ネットワーク)」「奉仕」「活動広報」

- \* ①～④は、場内で展開されるテーマ別プログラムで、半日単位で実施します。この内、①②は、2つのモジュール(半日+半日)を一日で、午前と午後をとおして実施します。
- \* ⑤⑥は、場外・周辺地域で展開されるテーマ別プログラムで、一日単位で実施します。実施場所へはバスで移動します。従来のエキスカージョン(excursion:遊覧旅行)を目的とするものではなく、地域社会奉仕を基盤とした体験活動とします。
- \* テーマ別プログラムに加えて、空いた時間にジャンボリー広場のプログラムから自分の好きなプログラムを選択して参加することもできます。
- \* 場内の各プログラムは班単位で移動・参加し、場外のプログラムには隊指導者が必ず引率し隊単位での行動となります。

<表 - 2 大会のテーマ別プログラム実施日>

プログラムの実施日は、8月3日(火)・8月4日(水)・8月6日(金)・8月7日(土)の4日間です。

日 程	8月2日(月)	8月3日(火)	8月4日(水)	8月5日(木)	8月6日(金)	8月7日(土)	8月8日(日)
主な行事等	開会式	プログラム	プログラム	スカウト 平和の日 ジャンボリー 大集会	プログラム	プログラム	閉会式
午前の活動 (09:00~12:00)	—	○	○	—	○	○	—
午後の活動 (13:30~16:30)	—	○	○	—	○	○	—

(3) また、「自由参加プログラム」などテーマ別プログラム以外に実施されるプログラムも「表 - 3 (次頁)」のように展開されます。

\* ジャンボリー広場では、テーマ別プログラムの各サイトへの往復時などに自分たちの好きなプログラムを選択して自由に参加することができます。また、会場に訪れる見学者にも提供されます。

&lt;表 - 3 大会の自由参加プログラム&gt;

名 称	概 要
スカウトセンター	各国派遣団、各県連盟派遣団、日本連盟によるスカウト活動の紹介が行われます。
スカウト展示	ボーイスカウトによる海外プロジェクトなどの紹介や展示、対話型プログラムが提供されるほか、切手やワッペンなどのスカウトコレクション、協賛企業や後援先、自治体、各種団体などによる活動紹介が行われます。
信 仰 奨 励	各人の信仰に基づき、更に明確な信仰を持つ契機となるよう、各教宗派による展示、祈りの場を設け、様々な信仰や信条に触れ合う機会とします。

## 2.15NJにおける、プログラムのモジュール制参加方式とは??

第15回日本ジャンボリーでは、実行委員会で協議検討により決定された「プログラム・テーマをバックボーンに、実施可能なプログラムをモジュール(プログラムの単位)」として整理し、実施します。

### (1). 各テーマ別プログラムサイトへのモジュール制参加方式の概要

全ての参加者が参加する中心的なプログラムで、半日または一日の単位で場内と場外で行われます。

「世界スカウトユースイベント」プログラムガイドラインに沿った活動を目指し、第21回世界スカウトジャンボリー(2007年・イギリス)のプログラムを基に、第23回世界スカウトジャンボリー(2015年・日本、山口県)を強く意識したテーマ別に8つのモジュールを展開します。

参加スカウトは8つのサブキャンプを単位として編成されたグループに、人数に応じて8つのプログラム参加単位を編成し、決められた参加日程で体験することになります。参加スカウトは「大会期間中に、すべてのテーマ別プログラムサイト」のプログラムに参加ができる(順繰りに巡る)ことになります。

### (2). 各テーマ別プログラムサイトへのモジュール単位による参加方法

プログラム実施日は4日間。その午前と午後で、合計8コマのプログラム参加時間が存在します。基本的にはサブキャンプ(SC)毎単位(但し、派遣隊数に応じて1つのSCを2グループに分けた上で、派遣隊数が同規模になるよう組合せを行い=21頁表-3参照、合計8つの参加単位を編成します)で、合計8つの参加モジュールを定めます。これにより、各モジュールには各プログラム実施日に1モジュールあたり1つから2つの単位で(約2千人から4千人)参加することになります。これに加えて、空いた時間にジャンボリー広場のプログラムから自分の好きなプログラムを選択して参加することができます。

すなわち、

プログラム実施日は4日間で、その午前と午後で、8つの参加時間帯コマが存在するSCは、派遣隊数により、8つのSCをそれぞれ2つのグループに分け、隊数構成が同規模になるよう、2つのSC合同編成単位で調整し、8つのプログラム参加モジュール単位を編成する。

大会プログラムは「18頁の表-1」のとおり、合計、8つのモジュールで展開する。

- ・場内プログラムは、場内5か所のうち、半日単位モジュール4か所（～で4コマ）と1日単位モジュール1か所（の午前午後で2コマ）合計6コマ
- ・場外プログラムは1日単位モジュール（の午前午後で2コマ分）  
従って、









8つのプログラム参加時間帯コマがあり、  
8つの2SC編成によるプログラム参加モジュール単位で行動することで、  
8つのテーマ別プログラムサイトを、

「全サイトとも、必ず、順繰りに、期間中に体験する」ことができるのです。

**(3). 15N」サブキャンプ(SC)を単位とするモジュール編成の方法(案)**

15N」の8つのサブキャンプ名称およびシンボルカラーとマークが、以下とおり決定しました。この名称に基づき、サブキャンプを単位とする、テーマ別プログラム(サイト)への、モジュール方式による編成を、次頁、表-5の現時点配属派遣隊数に基づき、次頁の表-6を導き、22頁の表-7のように決めました(現時点案。今後の派遣隊数増減により変更の可能性あり)。

<表-4 サブキャンプの名称およびシンボルカラーとシンボルマーク>

仮称	名称	色	マーク	仮称	名称	色	マーク
A	<b>F</b> ire ファイア(火)	赤		G	<b>O</b> cean オーシャン(海)	橙	
B	<b>W</b> ater ウォーター(水)	水色		H	<b>R</b> iver リバー(川)	紫	
C	<b>T</b> ree ツリー(木)	緑		I	<b>M</b> ountain マウンテン(山)	黄緑	
D	<b>E</b> arth アース(土)	茶		J	<b>S</b> ky スカイ(空)	青	

注1:「仮称」欄に示されたアルファベットは、現時点の会場図におけるSCの場所を示します。

注2:以下、各名称の英語表記頭文字(=Fireの場合='F')と漢字一文字(=火)で、SCを表記します。

<表 - 5 H22.3/31 時点の各サブキャンプ内派遣隊配置隊数 (外国隊含む) >

(単位: 隊)

	S C 名称		派遣隊数	現時点で、S Cの面積により、 最小 = 3 2 個隊 最大 = 6 6 個隊と 2 倍以上の派遣隊 配置格差が存在して います。 このままで、S Cを 単位としてモジュ ールを編成すると、 受入に大混乱が生 じますので、1つの S C 派遣隊を と に 2 分割します。	1/2-	1/2-	合 計
1	Fire	(火)	3 2 個隊		1 6	1 6	3 2
2	Water	(水)	6 0 個隊		3 0	3 0	6 0
3	Tree	(木)	4 0 個隊		2 0	2 0	4 0
4	Earth	(土)	6 6 個隊		3 3	3 3	6 6
5	Ocean	(海)	5 8 個隊		2 9	2 9	5 8
6	River	(川)	6 0 個隊		3 0	3 0	6 0
7	Mountain	(山)	5 0 個隊		2 5	2 5	5 0
8	Sky	(空)	3 6 個隊		1 8	1 8	3 6
合計	8 つの S C		4 0 2 個隊	2 0 1	2 0 1	4 0 2	

各 S C の中で、「最も少ない隊数の S C」と「最も多い隊数の S C」を組み合わせると、表 - 6 のとおりに組み合わせることが出来ます。

<表 - 6 各サブキャンプ内派遣隊配置隊数 (外国隊含む) の と の組合せ案 >

(単位: 隊)

	S C 名と隊数			S C 名と隊数		組合せ S C 名と合計隊数		
1	F -	1 6	+	E -	3 3	F -	E -	4 9 個隊
2	S -	1 8	+	W -	3 0	S -	W -	4 8 個隊
3	T -	2 0	+	R -	3 0	T -	R -	5 0 個隊
4	M -	2 5	+	O -	2 9	M -	O -	5 4 個隊
5	O -	2 9	+	M -	2 5	O -	M -	5 4 個隊
6	R -	3 0	+	T -	2 0	R -	T -	5 0 個隊
7	W -	3 0	+	S -	1 8	W -	S -	4 8 個隊
8	E -	3 3	+	F -	1 6	E -	F -	4 9 個隊

注1: 40個隊以下のS Cが3つ、50個隊以上のS Cが5つ存在するため全面的均等化は困難な状況です。

注2: 最大6個隊差は、今後の派遣隊数増減の状況と、大会オープン参加者(会場宿泊)により調整が行われる予定です

上記の表 - 6 に基づき、各サブキャンプ内の と のグループ別にみた、モジュール方式によるテーマ別プログラム(サイト)への参加日程は、次頁の「表 - 7 その1」のとおりとなります。また、テーマ別のプログラム(サイト)で見た、各サブキャンプ内の と のグループ別参加日程は、同じく次頁の「表 - 7 その2」のとおりとなります。

やや複雑にはなりますが、各テーマ別プログラムサイト内の参加人数を同規模にして混乱を回避するためのするための措置です。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

<表 - 7 モジュール方式によるSC単位グループ組組合せ制の参加日程(一例)>

その1 サブキャンプ別に見る、「テーマ別プログラム」への参加日程

	隊数	3日AM	3日PM	4日AM	4日PM	6日AM	6日PM	7日AM	7日PM
F -	16	愛GDV	絆CRC	技AEX	技AEX	心CSE	心CSE	命HES	環COS
F -	16	環COS	愛GDV	心CSE	心CSE	技AEX	技AEX	絆CRC	命HES
W -	30	絆CRC	命HES	技AEX	技AEX	心CSE	心CSE	環COS	愛GDV
W -	30	心CSE	心CSE	環COS	愛GDV	絆CRC	命HES	技AEX	技AEX
T -	20	命HES	環COS	心CSE	心CSE	技AEX	技AEX	愛GDV	絆CRC
T -	20	技AEX	技AEX	絆CRC	命HES	環COS	愛GDV	心CSE	心CSE
E -	33	環COS	愛GDV	心CSE	心CSE	技AEX	技AEX	絆CRC	命HES
E -	33	愛GDV	絆CRC	技AEX	技AEX	心CSE	心CSE	命HES	環COS
O -	29	技AEX	技AEX	愛GDV	絆CRC	命HES	環COS	心CSE	心CSE
O -	29	心CSE	心CSE	命HES	環COS	愛GDV	絆CRC	技AEX	技AEX
R -	30	技AEX	技AEX	絆CRC	命HES	環COS	愛GDV	心CSE	心CSE
R -	30	命HES	環COS	心CSE	心CSE	技AEX	技AEX	愛GDV	絆CRC
M -	25	心CSE	心CSE	命HES	環COS	愛GDV	絆CRC	技AEX	技AEX
M -	25	技AEX	技AEX	愛GDV	絆CRC	命HES	環COS	心CSE	心CSE
S -	18	心CSE	心CSE	環COS	愛GDV	絆CRC	命HES	技AEX	技AEX
S -	18	絆CRC	命HES	技AEX	技AEX	心CSE	心CSE	環COS	愛GDV

その2 テーマ別プログラム(サイト)別に見る各サブキャンプ グループ別の参加日程

	隊数	3日AM	3日PM	4日AM	4日PM	6日AM	6日PM	7日AM	7日PM
F -	16	愛GDV	絆CRC	技AEX	技AEX	心CSE	心CSE	命HES	環COS
E -	33	愛GDV	絆CRC	技AEX	技AEX	心CSE	心CSE	命HES	環COS
計	49								
S -	30	絆CRC	命HES	技AEX	技AEX	心CSE	心CSE	環COS	愛GDV
W -	18	絆CRC	命HES	技AEX	技AEX	心CSE	心CSE	環COS	愛GDV
計	48								
T -	20	命HES	環COS	心CSE	心CSE	技AEX	技AEX	愛GDV	絆CRC
R -	30	命HES	環COS	心CSE	心CSE	技AEX	技AEX	愛GDV	絆CRC
計	50								
E -	33	環COS	愛GDV	心CSE	心CSE	技AEX	技AEX	絆CRC	命HES
F -	16	環COS	愛GDV	心CSE	心CSE	技AEX	技AEX	絆CRC	命HES
計	49								
O -	29	技AEX	技AEX	愛GDV	絆CRC	命HES	環COS	心CSE	心CSE
M -	25	技AEX	技AEX	愛GDV	絆CRC	命HES	環COS	心CSE	心CSE
計	54								
R -	30	技AEX	技AEX	絆CRC	命HES	環COS	愛GDV	心CSE	心CSE
T -	20	技AEX	技AEX	絆CRC	命HES	環COS	愛GDV	心CSE	心CSE
計	50								
M -	25	心CSE	心CSE	命HES	環COS	愛GDV	絆CRC	技AEX	技AEX
O -	29	心CSE	心CSE	命HES	環COS	愛GDV	絆CRC	技AEX	技AEX
計	54								
W -	18	心CSE	心CSE	環COS	愛GDV	絆CRC	命HES	技AEX	技AEX
S -	30	心CSE	心CSE	環COS	愛GDV	絆CRC	命HES	技AEX	技AEX
計	48								

注1:上記の各SCにおける派遣隊構成は、現時点においては、派遣隊数が確定していないことにより変更の可能性があります。今後確定の後、改めて案内されます。

注2:各SCにおける と のグループ分け編成は、今後の配置確定を待ってSC内で行われます。

注3:「上記指定外のテーマ別プログラムサイト」で、プログラムに参加することはできません。



### 3.15NJにおける、各テーマ別プログラム(サイト)の概要と参加方法について

以下に、15NJの会場内外で行われる、各テーマ別プログラムサイトの概要と、参加方法に関して、個別に記載していますので、ご確認ください。

また併せて、派遣隊内の各班の班長に対する「事前伝達事項＝派遣隊班長への手紙」を記載しています。事前の心構えや効果的なプログラム参加について、班長が知っておくべき項目の説明です。各隊指導者より、任命された班長へご伝達ください。

#### (1) 地球開発村 GDV 愛 プログラムサイト

サイト名 (英語名表記)	地球開発村 GLOBAL DEVELOPMENT VILLAGE	テーマ漢字 と英語略称	愛(あい) GDV
場内/場外の別	場内プログラム	実施場所	野外活動センター前庭
半日/1日の別	半日(指定された午前か午後の3時間)	参加単位	班単位
参加方法	初回は現地受付順、2順目以降は時間指定のファストパス制		
見学者の有無	一般見学可能	詳細記載頁	32頁一覧と～
サイト内プログラムのテーマ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. B-P最後のメッセージにある平和・環境・人権・健康という幅広いプログラムとして、展示されたコーナーを回ることによって地球規模での現状を知り、問題点を探り、認識したことを共に話し合うことにより今後の身近な活動のための体験学習の場所です。</li> <li>2. 平和に関することでは、国際協力に関すること・国境無き医師団の活動に関すること・アジア太平洋提携プロジェクト派遣に関することなどから1つを体験学習します。</li> <li>3. このほか、環境・人権・健康に関することから4つを体験学習します。</li> <li>4. 体験学習の理解度を高めるために、「ふりかえり学習」(約30分)も実施します。</li> </ol>		
サイト内プログラムの概要	4つのテーマに該当するプログラムを実施 「平和」に関するプログラム講座 「環境」に関するプログラム講座 「人権」に関するプログラム講座 「健康」に関するプログラム講座		
備考	サイト内には見学可能な展示や説明のコーナーも設置されます		

#### 派遣隊 各「班長への手紙」

愛サイト - 地球開発村(GDV, global development village)では、B-P最後のメッセージにある平和・環境・人権・健康という幅広いプログラムとして、展示されたコーナーを回ることによって地球規模での現状を知り、問題点を探り、認識したことを共に話し合うことにより今後の身近な活動のための体験学習の場所です。

班長である君は、班員達に日頃から平和・環境・人権・健康に関するニュース、テレビ番組や新聞記事に目を通すように指導して欲しい。

そうすれば、愛サイト - 地球開発村(GDV)での学習効果が高くなり、参加する君たちが成長できるはずだ。

配付されたファストパスの時間内に受付を済ませて約2時間の体験学習を有意義に過ごして欲しい。

## (2) 文化の交差点 CRC 絆 プログラムサイト

サイト名 (英語名表記)	文化の交差点 CROSSROAD OF CULTURE	テーマ漢字 と英語略称	絆(きずな) CRC
場内/場外の別	場内プログラム	実施場所	オートキャンプ場内 K.AC. サイト
半日/1日の別	半日(指定された午前か午後の3時間)	参加単位	班単位
参加方法	現地受付順		
見学者の有無	一般見学可能	詳細記載頁	32頁一覧と ~
サイト内プログラムのテーマ	「隣人」「融合」「世界」「地球」 異文化交流、友情・交歓、日本の伝統・文化を理解する場とする		
サイト内プログラムの概要	野外料理自慢、屋台村(おかし・手作りリングなど)、オンステージ、パフォーマンス、和の道(剣道、相撲道、茶道、華道、書道など)		
備考	サイト内で実践的な販売や経営体験を学ぶため、50円と100円(この2種のみ使用。他の紙幣や硬貨は使用不可。両替やお釣りも出来ません)の現金硬貨を使った屋台村プログラムを実施(実行委員会承認済)します。各隊内で事前に硬貨(小銭)の用意をお願い致します(販売側ではなく購入する場合)。		

### 派遣隊 各「班長への手紙」

ようこそ、15NJ場内プログラムサイト『文化の交差点(絆)』へ

このプログラムサイトでは、君たち派遣隊の各班は次の5つのプログラムから、班の得意、不得意や興味関心によって、いずれかを選んで事前に準備をしてきてください。班もプログラムも5つですから、重複することはできません。各プログラムにはひとつの班だけです。班会議で相談し、班長会議でよく話し合っ決めてくれたまえ。

野外料理自慢・・・「粉を使った料理に挑戦」

\*おいしいツイスト、ダンパーが食べたい。こんなエコ料理知ってる？ 郷土料理を教えてあげる。コンテストもやり、表彰状と記念品が出ます。

屋台村・・・フライドポテトをつくるぞ、いや、たこ焼きだ。本流は焼きそばかな？ かわいい、手作りチーフリングがあるぞ。携帯ストラップの実演販売だ。

\*さあ、50の屋台がならんだ。班費をいちばん儲けるのはどこの班？(売値は50円か100円) その場で、収支決算報告書を提出。

オンステージ・・・出入りを含めて6分間のオンステージ

\*郷土芸能、ボーパ、ものまね、ブレイクダンス、漫才、コントなんでもいいぞ!!!  
パフォーマンス・・・ジャグリングとチアーのいずれかに挑戦!

\*インストラクターの演技を見て、練習、発表だ!

和の道・・・和の道を究めよう。

\*和の道へは斑で参加です。その場では個人で剣道・相撲道・茶道・華道・書道のいずれかを選び、インストラクターの指導のもと、体験したり、試合をしたりします。

**(3) 健康と安全 HES 命 プログラムサイト**

サイト名 (英語名表記)	健康と安全 HEALTH AND SAFETY	テーマ漢字 と英語略称	命(いのち) HES
場内/場外の別	場内プログラム	実施場所	オートキャンプ 場内M、Nサイト
半日/1日の別	半日(指定された午前か午後の3時間)	参加単位	班単位
参加方法	現地受付順		
見学者の有無	一般見学可能	詳細記載頁	32頁一覧と ~
サイト内プログラムのテーマ	「安全」「生活」「体力」「発達」 健康と安全について、安全(救助レスキュー、災害体験含む)や衛生、食育、生活習慣、体力増進等の視点で学ぶ		
サイト内プログラムの概要	レスキュー(救助技術)、災害について知る、自分の体を知る、五感ゲーム、キャップハンディなど		
備考	火災時の煙体験コーナーがあります。ハンカチか小タオルを持参させて下さい。		

**派遣隊 各「班長への手紙」**

ようこそ15Nプログラムサイト「健康と安全(命)」へ

このプログラムサイトは「命」をテーマに、健康や安全について考えます。

「命」を守ること、救うこと、自分の体について知る、障害について知る(キャップハンディ)プログラムが用意されています。これらのプログラムを通じて、日頃のスカウト活動で身に付けた救急法技能を試したり、健康の大切さ、「命」の大切さを体験を通じて学んでほしいと思います。

プログラムサイトに到着したら、班長は到着の報告を受付にしてください。受付後、班ごとにプログラムに参加してください。

以下にプログラムの内容を示しますので、事前の班集会で必要な準備をしてください。

**「レスキュー」**

これまでに身に付けた救急法や搬送法を駆使して、怪我人を救い出します。

三角巾の使い方や止血法、AED(自動体外式除細動器)の使い方を学びます。

**事前準備**

三角巾の使い方や止血法、搬送法について事前に調べたり、班集会で技能の確認をしてください。

ターゲットバッジ、マスターバッジの課目にできるだけチャレンジしてください。

**「災害について知る」**

起震車に乗って、大きな地震の揺れを体験したり、煙幕ハウスに入って火災時の煙の恐ろしさについて体験します。地震の時の対処法、火災の時の避難の方法について学びます。また、消防士が実際に火災の時に着用する防火服、消火ホースなどに実際に触れることができます。

大きな災害で支援する自衛隊の活動やスカウト仲間たちの活動について知ることができ

ます。

**事前準備**

大きな災害が起こったとき、困っている人たち（被災者）に対し自分たちはスカウトとしてどんなことができるか、班会議で話し合しましょう。

「自分のからだを知る」

身長、体重、座高、胸囲、腹囲、腕を広げた長さ、血中酸素濃度（SPO2）、血圧を測定し、自分の体を数字で知ります。

**事前準備**

班集会で自分の体を使った計測法を試してみましょう。

「五感ゲーム」

視覚、聴覚、嗅覚、触覚、味覚を「五感」と言います。この五感を使ってゲームにチャレンジします。

**事前準備**

人間の五感について理解を深めましょう。

「キャップハンディ」

車いす体験や視覚障害の体験、聴覚障害の体験を通して、障がいについて学びます。

**事前準備**

どんな障がいがあるか調べましょう。障害のある人たちに対して、スカウトとして何ができるのか班の中で話し合しましょう。

**(4) 科学の都市 COS 環 プログラムサイト**

サイト名 (英語名表記)	科学の都市 CITY OF SCIENCE	テーマ漢字 と英語略称	環(わ) COS
場内/場外の別	場内プログラム	実施場所	オートキャンプ場内O.P.Q.Rサイト
半日/1日の別	半日(指定された午前か午後の3時間)	参加単位	班単位
参加方法	現地受付順		
見学者の有無	一般見学可能	詳細記載頁	32頁一覧と ~
サイト内プログラムのテーマ	「未来」「発展」「資源」「環境」 科学技術の進歩に接し、エネルギー資源やエコロジーの視点から、環境と人間の営みについて学びます		
サイト内プログラムの概要	自然エネルギー、青い地球を取り戻せ!、未来都市創造、天地創造、未来環境エネルギー、まぼろしの名車を走らせる(予)など		
備考	一文字漢字の「環」=環(わ)です。「かん」ではなく訓読みで「わ」としました。「土星の環(わ)」などはこの漢字を使います。環境の「環」の意味も含まれます。		

**派遣隊 各「班長への手紙」**

15NJに参加する班長諸君!

君達にとって、今回の15NJは班長として、そしてボーイスカウトとして最後の長期キャンプになるだろう。そして、ベンチャースカウトとして活動する前の、

最大かつ長期の野外体験活動になるだろう。

君の班の班員の中から、次の班長を託する人材は育ったかな？

今回の15NJ参加を機会に、後輩の育成の仕上げをしよう。

そして“科学の都市”のプログラムを体験することにより、未来における自分と都市との関わりについてしっかり考えてみよう。

そのためには、事前の準備と知識が必要だよ。

班長として、班員と共に未来の“科学の都市”について、班集会のなかで十分話し合っ

て参加してくれたまえ。  
班長である君達を中心に、15NJのプログラム会場で活躍できることを、こころより期待しています。

弥栄

### (5) 冒険と自然探求 AEX 技 プログラムサイト

サイト名 (英語名表記)	冒険と自然探求 ADVENTURE AND EXPLORING NATURE	テーマ漢字 と英語略称	技(わざ) AEX
場内/場外の別	場内プログラム	実施場所	オートキャンプ場外の旧Fブロック からゴルフ場0-列-下ブロック。
半日/1日の別	1日(09:00~昼食~16:30まで)	参加単位	班単位
参加方法	現地受付順		
見学者の有無	一般見学不可(開放しない)	詳細記載頁	32頁一覧と ~
サイト内プログラムのテーマ	「冒険」「挑戦」「探求」 持てる技(スキル)を総動員し、「活用してチャレンジする」プログラムサイトです。		
サイト内プログラムの概要	早籠レス、投げ縄まわし、ロープ渡り、ターザンロープ、班旗立て、火起こしゲーム、パイオニアリング、野草観察、薪割り、ブレッドクッキング、ウォークラリー、ネイチャーエクスプロアリング、マウンテンバイククロスカントリーフィールドアーチェリー、ターゲットバードゴルフ、ネイチャーゲーム、間伐材作業、間伐材クラフト、絞り体験、フライングディスクゴルフ、グリーンアドベンチャー、などなど		
備考	約3kmに及ぶ広大な3つのブロックに分かれたサイトです。ダイナミックなプログラムが可能ですが、2カ所の道路横断時は、係員の指示に従って、安全に留意して行動するようご指導ください		

### 派遣隊 各「班長への手紙」

ようこそ、15NJ場内プログラムサイト「冒険と自然探求(技)」へ

この最初のプログラムサイトでは、君たち派遣隊の各隊及び各班は次の10のプログラムから1番始めに挑戦するプログラムを選択してください。

あとは自由に時間のある限り、8つのプログラムに挑戦できます。

但し、隊単位パイオニアリングだけは、最高180分の時間をとってあります。

日頃の訓練「体を強くし.....」の成果を発揮する場を、班長会議でよく話し合っ

めてください。

- 早籠レース...手作り早籠にのって殿様気分。材料を元に戻すまでのタイムを競う！
- ログカット...チェーンソーなんて要らないさ、体力と技がきめ手だ、丸太を手鋸で切つて早さを競う！
- 薪割り...野営の達人は薪割りで始まり薪割りで終わる。安全に注意して割ってみよう！
- 投げ縄回し...ロープを回して遊んでみよう！格好いい姿はカウボーイ！
- 班旗立て...立てるぞ！どこよりも早く！どこよりも高く！班旗を揚げたぞ！！
- チロリアン...太陽と空と富士山を見上げ、腕を頼りにロープ渡り！
- ターザンロープ...向こう岸へ渡るのは、君の勇気だ！
- 火お越しゲーム...マッチ2本の挑戦！日頃の成果の見せどころ！
- 竹馬...竹馬の達人になろう！竹馬作り、例え川の中、日の中、どこでも渡れるぞ！
- パイオニアリング...結索の技を全て出せ！朝霧の風をピラミッド塔の上で感じよう！

(各班長への手紙 指示書 参加のガイドライン)

A グループ 300名

間伐材クラフト 105名(15班×7名) 90分	ネイチャーゲーム 105名(15班×7名) 90分	絞り体験 105名(15班×7名) 90分
--------------------------------	---------------------------------	-----------------------------

B グループ 210名

ウォークラリー A 500名 D 170名 ネイチャーエクスプロアリング B 500名 D 170名 グリーンアドベンチャー C 500名 D 170名	絞り体験 105名(15班×7名) 90分	ターゲットバードゴルフ 70名(10班×7名) 90分	フィールドアーチエリー 70名(10班×7名) 90分
--	-----------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------

受付場所から課題に挑戦しながら指示されたプログラム場所に到着、プログラムに挑戦

C グループ 210名

マウンテンバイククロスカントリー 70名(10班×7名) 90分	フィールドアーチエリー 70名(10班×7名) 90分	間伐材クラフト 70名(10班×7名) 90分
--	-----------------------------------	-------------------------------

D グループ 210名

ブレッドクッキング 3200名 60分	フィールドアーチエリー 70名(10班×7名) 90分	間伐材作業 70名(10班×7名) 90分	マウンテンバイククロスカントリー 70名(10班×7名) 90分
---------------------------	-----------------------------------	-----------------------------	--

A・B・C・D合計 930名

A グループ 210名

ターゲットバードゴルフ 70名(10班×7名) 90分	マウンテンバイククロスカントリー 70名(10班×7名) 90分	フライングデスクゴルフ 70名(10班×7名) 90分
-----------------------------------	--	-----------------------------------

B グループ 930名

ネイチャーゲーム  
105名(15班  
×7名)  
90分

間伐材クラフト  
105名(15班  
×7名)  
90分

絞り体験  
105名(15班  
×7名)  
90分

C グループ 210名

間伐材作業  
70名(10班×  
7名)  
90分

フライングデスク  
ゴルフ  
70名(10班×7  
名)  
90分

ネイチャーゲーム  
70名(10班×  
7名)  
90分

D グループ 210名

フライングデスク  
ゴルフ  
70名(10班×  
7名)  
90分

ターゲットバード  
ゴルフ  
70名(10班×7  
名)  
90分

間伐材作業  
70名(10班×  
7名)  
90分

A B C Dプログラム終了後は受付場所に戻る途中はプログラムに挑戦しながら帰路に、最終は受付場所  
で終了印を捺印して プログラムを終了とします。

A ・ B ・ C ・ D 合計 930名

8コース=1, 860名

人数不足分(140名)は「絞り体験」「間伐材クラフト」「ブレッドクッキング」に回ります。

(参加調整時間指定プログラム時間調整はブレッドクッキングに参加し時間調整できます。)

(6) 地域社会奉仕 CSE 心 プログラムサイト

サイト名 (英語名表記)	地域社会奉仕 COMMUNITY SERVICE	テーマ漢字 と英語略称	心(こころ) CSE
場内/場外の別	場外プログラム	実施場所	会場周辺30km圏内
半日/1日の別	1日(09:00~昼食~16:30まで)	参加単位	派遣隊単位(指導者同行)
参加方法	会場において、事前に参加チケットを配付します。SC各隊で調整の上、参加プログラムを決定してください。基本は現地ミステリーツアー方式です。		
見学者の有無	見学参加不可	詳細記載頁	38頁一覧と ~
サイト内プログラムのテーマ	「網(ネットワーク)」「奉仕」「活動広報」 地域社会奉仕が主要テーマで、必ず地域への「奉仕作業」を行っていただきます。 単なるエキスカージョンプログラムではなく「地域への感謝を残す」ための教育的 奉仕作業がメインのプログラムとなります。		
サイト内プログラムの概要	朝霧高原を中心に30km圏内で約35のプログラムコースが設定されています。		
備考	15NJの場外プログラムは「派遣隊単位参加」となります。外国参加隊も国別の編成で派遣隊を組織しますので、事前申込で対応することができません(14NJまでは、日本隊への分散配置でしたので、日本隊と同じ行動が取れ、事前申込制が可能でした)。今後のNJやWSJも同様の方式になる予定です。		

## 派遣隊 各「班長への手紙」

このプログラムのサイトは広大です！場外へ出かけます。朝霧を中心に最大30km先まで出かけてのプログラムです。

- ・このプログラムは「派遣隊全員（指導者もスカウトも）」で、派遣隊単位での行動です。
- ・他の班の班長とも共同して、最優先事項の班長役務となる「点呼」と「安全」に気を付けてください（このプログラムは単なるエキスカーションではありません）
- ・地域の住民の方々や、観光客とも、触れ合う機会があるかも知れません。派遣隊指導者の指導のもと、「さすがボーイスカウト！！」と感じてもらえるよう、キビキビとしてスマートネスに行動するよう心掛けてください。
- ・君たちは「ボーイスカウトの代表」として、この地を巡るのです。

## 4. 15NJにおける、従来とは異なるプログラム上の特色

15NJのプログラム実施においては、WSJ基準の導入により、過去の日本ジャンボリーと比較して、以下の2点が大きく異なります（変更点として以下が挙げられます）。

### （1）サブキャンプライフ「SC LIFE」プログラム

\* 15NJでは、参加スカウトのキャンプサイトでの生活そのものもプログラムと捉えるとともに、サブキャンプ内での仲間作りや交流などを目的に自由に参加できるプログラムを行います。

### （2）ベンチャースカウトのプログラム参加

\* これまで奉仕隊や上級班長、隊付として参加していたベンチャースカウトは、15NJでは派遣隊のスカウトとして参加することとします。ベンチャースカウトは、ボーイスカウトの班と同様にベンチャースカウトの班で各プログラムに参加し、プログラムの「挑戦課題や達成目標（達成度）」により、ボーイスカウトよりも高いレベルを求めていきます。

## 5. 15NJにおける、プログラム参加上の諸注意事項

### （1）参加方式が従来の日本ジャンボリーとは異なります

15NJのプログラム参加は、前述のように、WSJ基準を導入しての「モジュール方式」による参加となります。従来の様な、事前申込制や配布チケット制による限定されたプログラムへの参加ではなく、その指定された日時テーマ別プログラムサイト内で自由にプログラムを選択でき、期間中に「全てのテーマ別プログラムサイトを体験できる」ことが従来大会には無い大きなメリットとなります。



今後、山口県で開催される16NJや23WSJでは、この「モジュール方式」でのプログラム参加が基本になります。将来に向けて、今回の15NJから、従来には無かった参加方式に対してご理解いただき、スカウト達へも十分にご周知をお願い致します。

**(2) テーマ別プログラム(サイト)に参加する派遣隊の個人装備必需品について**

15NJでは、モジュール方式によるプログラム参加となり、事前に参加チケットを配布することは無いため、大会の会期前に「参加プログラム別に用意する物」の個別のご案内はできません。細部は各実施プログラムの個別表に記載がありますが、以下の装備に関しては、プログラムへの参加上、最低必要な「大会参加の個人装備必需品(必ず各個人が用意して会場に持参する装備)」となります。各派遣隊指導者より、参加スカウトには必ず周知し、持参するようご指導ください。その他の必需品に関しては各隊で定めてください。

**<個人装備必需品>**

軍手(出来れば、滑り止めゴムのある物。なお、隊炊事には炊事用熱対策でゴムの無い物の方が適していますので、2種類の用意をご検討ください。プログラム上では滑り止めゴム付きが望まれます。)

水着(水プログラム用)

厚手の靴下(短い物は不可。ハイキングや登山時の靴ズレ防止と、砂侵入防止用)

くるぶしまで隠れる高さのある運動靴(理由は に同じ)

長袖のシャツ(擦り傷防止、虫さされ防止用)

長ズボン(制服ズボンでも構わないが、その場合最低2着は持参のこと=汚れ対応)

以上

メモ欄

Blank memo area with horizontal lines.

15NJ 場内実施プログラム一覧(案) 各テーマ別プログラムサイト実施プログラム

サイト名	分類	プログラム名	実施日											
			8/3(火)		8/4(水)		8/5(木)		8/6(金)		8/7(土)			
			AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM		
地球開発村 GDV 愛 (あい)	愛-01	「平和」に関するプログラム講座												
	愛-02	「環境」に関するプログラム講座												
	愛-03	「人権」に関するプログラム講座												
	愛-04	【健康】に関するプログラム講座												
文化の交差点 CRC 絆 (きずな)	絆-01	野外料理自慢												
	絆-02	屋台村(おかし・手作りリングなど)												
	絆-03	オンステージ												
	絆-04	パフォーマンズ												
	絆-05	和の道												
健康と安全 HES 命 (いのち)	命-01	レスキュー(救助技術)												
	命-02	災害について知る												
	命-03	自分の体を知る												
	命-04	五感ゲーム												
	命-05	キャップハンディ												
科学の都市 COS 環 (わ)	環-01	自然エネルギー												
	環-02	Out Door Shop												
	環-03	青い地球を取り戻せ!												
	環-04	未来都市創造												
	環-05	天地創造												
	環-06	未来環境エネルギー												
	環-07	まぼろしの名車を走らせる(予)												
冒険と自然探求 AEX 技 (わざ)	技-01	早籠レス												
	技-02	投げ縄まわし												
	技-03	ロープ渡り												
	技-04	ターザンロープ												
	技-05	班旗立て												
	技-06	火起こしゲーム												
	技-07	パイオニアリング1.2.												
	技-08	野草観察												
	技-09	薪割り												
	技-10	ブレードクッキング												
	技-11	ウォークラリー												
	技-12	ネイチャーエクスポアリング												
	技-13	マウンテンバイククロスカントリー												
	技-14	フィールドアーチェリー												
	技-15	ターゲットパードゴルフ												
	技-16	ネイチャーゲーム												
	技-17	間伐材作業												
	技-18	間伐材クラフト												
	技-19	絞り体験												
	技-20	フライングディスクゴルフ												
	技-21	グリーンアドベンチャー												
自由参加	J-01	ジャンボリー広場「世界派遣団本部展示」												
	J-02	ジャンボリー広場「信仰奨励サイト」												
	J-03	ジャンボリー広場「スカウト展示コーナー」												

注記: 上記は現時点の実施計画です。今後の調整により変更の可能性あります。  
(適時、頁の縮尺を拡大して細部をご確認ください)

印 一部の展示は開設します

< 下記は現時点の計画であり、今後の調整により変更される場合があります >

分類	プログラムの内容・概要(現時点の実施予定を含みます)	所要時間分/1回	事前申込有無
愛-01	<p>4つのテーマに該当するプログラムを実施(以下)</p> <p>世界遺産、識字教育に関すること                      野生動物の保護に関すること                      AIDS予防に関すること                      世界の子どもの置かれている状況に関すること                      麻薬・覚せい剤に関すること                      世界の難民に関すること                      国際協力に関すること                      「持続可能な開発のための教育の10年」について                      環境保全研究の野外調査に関すること                      経口補液療法による医療支援に関すること                      ストリートチルドレン支援に関すること                      都市化と居住の問題に関すること                      飢餓と貧困の問題に関すること                      地球環境の保全・向上に関すること                      世界の人口問題に関すること                      インフルエンザ等感染症の予防に関すること                      国境無き医師団の活動に関すること</p> <p>赤十字の活動に関すること</p> <p>1. B - P最後のメッセージにある平和・環境・人権・健康という幅広いプログラムとして、展示されたコーナーを回ること地球規模での現状を知り、問題点を探り、認識したことを共に話し合うことにより今後の身近な活動のための体験学習の場所です。</p> <p>2. 平和に関することでは、国際協力に関すること・国境無き医師団の活動に関すること・アジア太平洋提携プロジェクト派遣に関するることなどから1つを体験学習します。</p> <p>3. このほか、環境・人権・健康に関することから4つを体験学習します。</p> <p>4. 体験学習の理解度を高めるために、「ふりかえり学習」(約30分)も実施します。</p>	台講座とも 説明 15分	無し
愛-02		体験学習 ~ 75分	現地受け付け順
愛-03		ふりかえり学習 30分	以降はファストパス制 (指定時間集合性)
愛-04		1サイクル	
絆-1	おいしいツイスト、ダンバーが食べたい、こんなエコ料理知ってる？ 郷土料理を教えてあげる。コンテストもやり、表彰状と記念品が出ます。	180	無し
絆-2	フライドポテトをつくるぞ、いや、たこ焼きだ。本流は焼きそばかな？粉から作るのだ。 かっこいい、手作りチーフリングがあるぞ。携帯ストラップの実演販売。さあ、50の屋台がならんだ。いちばんの人気はどこぞ？	180	
絆-3	出入りを含めて6分間のオンステージ 郷土芸能、ボイバ、ものまね、ブレイクダンス、漫才、コントなんでもいいぞ!!!	180	
絆-4	ジャグリングとチアーのいずれかに挑戦！ インストラクターの演技を見て、練習、発表だ！	180	
絆-5	和の道を究めよう。和の道へは班で参加です。 その場では個人で剣道・相撲・茶道・華道・書道のいずれかを選び、インストラクターの指導のもと、体験したり、試合をしたりします。	180	
命-01	身に付けた救急法や搬送法を駆使して、怪我人を救出する模擬体験し、班対抗のゲーム形式でプログラムを展開します。 応急処置の実演と指導(三角巾の使い方、止血法など)を行い、心肺蘇生法の体験、AEDの使い方についても学びます。	50	無し
命-02	パネル展示を見学することにより、災害についての理解を深めます。起震車を体験することにより地震の揺れや地震の際の対処法を学びます。	40	
命-03	大規模災害の支援に関わるスカウトの活動をパネル等の見学を通じて学び、自分たちに何ができるかを班の中で話し合います。 身長、体重、座高、胸囲、腹囲、腕を上げた長さなどを計測し、それを基準にした計測法を学びます。 血中酸素濃度(パルスオキシメーター:SPO2)、血圧、体脂肪測定を体験し、体調と数値の変化について学びます。 最新医療機器について学びます。	30	
命-04	目で見る、耳で聞く、触る、味を見る、臭いを嗅ぐなどの五感をフルに使ってゲームを体験します。 生活する上で「五感」が大切なことを体験により学びます。 スカウト活動は「五感」が大切だということを実感します。	40	
命-05	車イスを使って肢体不自由の障がいについて学びます。ブラインドサッカー、白杖体験により視覚障害について学びます。 手話を体験することにより視覚障害について学びます。自動具等の展示物の見学を通して障がいについて理解します。 盲導犬の活動実演、パネルの見学を通じて、盲導犬の育成と役割について理解します。	60	
環-01	自然エネルギー利用のソーラー発電、風力発電等を体験。風力発電では、風車・発電機を組み立て電力計を接続し発電量を体験。太陽光発電では、ソーラーパネルを接続し風車を回す体験。人力発電では、自転車に発電機を取り付け、人力で風車を回す体験、などなど。	50	無し
環-02	ごみを分別し、分別したごみから再生品(リサイクル)と使えるもの(リユース)を選び再生。環境にやさしい生活必需品(エコバック等)の製作を体験。牛乳パックの帽子(キャップ・ハット)を作成しリサイクルの楽しさを体験。また、アルミ缶での釜戸作成にも挑戦してみよう。	50	
環-03	未来の地球がこのままでは、どのような環境になるのかを身近なことで体験を通して知ることにより、なにをすべきかを体験する。酸性雨と同じ成分を植物等にかけて、その変化で酸性雨の危険性を知る。	50	
環-04	科学の都市の中でできる省エネとは何かを考え体験するコーナーです。家庭のなかの電気製品(テレビ・ビデオ・冷蔵庫・パソコン)等の待機電力を調べてみよう。身近な省エネ住宅の企画・設計を体験してみよう。(予定)	50	
環-05	CO2(ドライアイス)を発生させ地球温暖化現象と同じ状況を作る科学実験を体験し、地球の成り立ちの歴史を知る。	50	
環-06	最新技術である、燃料電池の展示、ロボットの展示、電気自動車の展示などを予定。 <何がそこにあるのか？それは当日までのお楽しみですよ!!>	50	現地受け付け順
環-07	そこにある名車とは?? ? <それは当日までのお楽しみですよ!!> エコを体験する名車(迷車???)も登場予定です。	50	
技-01	8人が協力して早籠(竹棒・板)を作ってレースを行います(タイムレース)	30	
技-02	カウボーイになって、投げ縄回し	60	
技-03	ロープ渡りです。スカウトが持参したロープで座席を作ります(作り方は現地で説明)	60	
技-04	張ったワイヤロープ(40mくらい)高い所から低い所に滑車にロープをつけ、それに片足をかけ、手をロープに掴まってすべり降ります	60	無し
技-05	竹棒(150cm)3本と班旗棒を巻き縛りを使って、つなぎ合わせより高く班旗を大空に掲げます	30	
技-06	8人が協力して火を起こして、麻紐を切るゲームです。	30	
技-07	1=丸太でピラミッド塔を組み立てます。2=丸太で見張塔を組み立てます。	180	
技-08	野草観察スケッチ及び野草探検です。冒険と自然探求に行く途中で気に入った野草をスケッチします	60	
技-09	新割り(単純な作業であるが奥が深い)。25cm~35cmの玉切りを新用に割ります。斧の使い方、斧の種類、用途を知ります	30	
技-10	パン生地とパン中身のアンを受け取り各自の好きな形に成形をし、パンの生地にアンを包みアンパンを作る。約40分後に焼きあがり	90	
技-11	マップから渡された指示書(地図)を頼りに指定された時間内に目的地に早く到着します。各ポイントにて課題に挑戦します	60	
技-12	手紙の指示に従い進む、途中プログラム挑戦指示があればそのプログラムに挑戦し、帰路はラリーを継続して受付へ	180	
技-13	自然の中をマウンテンバイクにて駆け巡ります	90	
技-14	コース途中で隠れた獣を発見したらアーチェリーで射る。コース内に数頭の獣を潜んでいるかをスカウトの観察力で発見し得点を競います	90	
技-15	ボールがバトミントンのように羽がついており、二人一組で一つのボールを打ち合い、コースを回りスコアを競います	90	
技-16	プログラムエリアの豊かな自然を、五感を研ぎ澄ませて探検、心と体がワクワクするゲームです	60	
技-17	間伐材を指定された長さに班員が協力して作業をします	90	
技-18	間伐材を利用したウッドクラフトです	60	
技-19	50cm x 50cmの綿生地に世界で一枚のバンダナを作成する	60	
技-20	フライングディスクを何投でゴールに投げ入れるかを競うゲーム	60	
技-21	コースに従って自然観察とスケッチを行うプログラムです	90	
J-01	日本全国、および海外の参加国の特色ある展示が行われます。一部、お国自慢プログラムも実施します	自由	自由見学
J-02	世界を代表する各教宗派の展示や、カウンセリングが行われます。自分の信仰する宗派以外も積極的に訪問しよう(詳細=次頁~参照)	自由	自由見学
J-03	ボーイスカウトに関する活動などに関する展示紹介コーナーを開設します (適時、真の縮尺を拡大して細部はご確認ください)	自由	自由見学

## 信 仰 奨 励 (隊長のための信仰奨励プログラムガイド)

第15回日本ジャンボリーでは、日本連盟が示す「明確なる信仰を奨励する」に基づいて、参加したスカウト、指導者の一人一人が更に明確な信仰を持つよう、また、信仰心高揚の契機となり、精神的に充足して日本ジャンボリーを楽しむことが出来るよう、信仰奨励のためのプログラムを提供いたします。

特に、今回は大会期間中に、信仰奨励章を取得できるよう用意しました。このことについては、隊長の理解と協力が絶対条件であります。プログラムに挑戦するスカウトのために、隊長のご理解とご協力をお願いします。

### 1. 15NJ信仰奨励プログラムの概要

#### (1)パビリオンの設置 (ジャンボリー広場：信仰奨励サイト)

15のパビリオンを設置し、各教宗派の宗教儀礼・宗教行事を行い、教宗派の教義、歴史、スカウト手帳等出版物の展示をする。

<現在の出展予定> 15教宗派+イスラム教

- ・神道
- ・キリスト教カトリック
- ・キリスト教プロテスタント
- ・キリスト教末日聖徒イエス・キリスト教会
- ・金光教
- ・世界救世教
- ・仏教 (高野山真言宗、浄土宗、浄土真宗本願寺派、浄土真宗大谷派、天台宗、日蓮宗、曹洞宗、立正佼成会)
- ・イスラム教

#### (2)展示・体験コーナー (ジャンボリー広場：信仰奨励サイト)

- ・宗教章、信仰奨励章記章の展示、取得方法、授与基準等の紹介
- ・念珠作り、まが玉作り、ロザリオ作り、写経等の体験コーナー
- ・平和への祈りをこめて1万点鐘体験

#### (3)カウンセリング (相談室) コーナー (ジャンボリー広場：信仰奨励サイト)

活動や日常の悩み、宗教的な問題等の心の相談にも対応

#### (4)信仰奨励章の取得を奨励するプログラム (各サイト、信仰奨励サイト各パビリオン)

信仰奨励章の一部取得課目が履修できるプログラムを展開する。下記の7課目が期間中に履修できる。

<取得要件>

1. 初級以上のボーイスカウト、またはベンチャースカウトであること。
2. 隊集会やキャンピング・ハイキングでスカウトタウンに参加する。
3. スカウトタウンで自分ができる役割を果たし、「ちかいとおきて」を日常で実践したこと、感じたことを発表する。
4. 隊集会やキャンピング・ハイキングでのスカウトタウンで主要な役割を果たす。
6. 班で年間を通じて行える奉仕活動を考え、隊長の指導のもとに実施する。(ターゲットバッジ「近隣奉仕」5と共通)
7. 自分の家の宗教(派)が興味を持った宗教(派)の宗教儀礼、宗教行事、またはスカウトタウンに参加する。
8. 自分の家の宗教(派)が興味を持った宗教(派)の教導職から信仰や宗教について話しを聞く。

#### (5)「日日の善行」の実践

期間中を通して「日日の善行」(徳を養う)を実践できるプログラムを展開

2. 信仰奨励章取得について

大会期間中に、信仰奨励章取得要件9項目の内、7項目が履修できます。それには、隊長の指導、支援が必須条件でありますので、なにとぞ、ご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。なお、信仰奨励章の履修認定は、隊長になっておりますので、期間中の履修については派遣隊長に認定していただきます。認定については、スカウトハンドブックのチェックカードに認定サインをお願いいたします。9項目中残り2項目については、原隊に帰ってから履修すれば、信仰奨励章が取得できることをスカウトに説明して下さい。信仰奨励章とスカウトハウスの詳細につきましては、日本連盟のHPに「信仰奨励章取得の手引き」が掲載されておりますので、ご参照ください。

<http://www.scout.or.jp/j/youth/shinko/shinkosyoreitebiki.pdf>

取得課目1. 初級以上のボーイスカウト、またはベンチャースカウトであること。

ジャンボリー参加資格が2級以上になっておりますので、参加スカウトは全員認定されます。

取得課目2. 隊集会やキャンピング・ハイキングでスカウトハウスに参加する。

目的	毎日のテーマにより決意と反省の場とする
日時	8 / 3朝・夕 8 / 4朝・夕 8 / 5朝・夕 8 / 6朝・夕 8 / 7朝・夕
場所	各サイト
内容	隊長が主宰するものとし、5回以上の参加をする
実施方法	スカウトハウスの進め方の一例参照(6.発表と7.黙とうは、必ず入れて下さい)
参加方法	隊または班で行う
認定	参加の実績により隊長が行う

取得課目3. スカウトハウスで自分ができる役割を果たし、「ちかいとおきて」を日常で実践したこと、感じたことを発表する。

目的	スカウトハウスでの役割を果たす
日時	8 / 3朝・夕 8 / 4朝・夕 8 / 5朝・夕 8 / 6朝・夕 8 / 7朝・夕
場所	各サイト
内容	スカウトハウスで自分ができる役割を果たし、ちかいとおきてを日常で実践したこと、感じたことを発表する。(スカウトハウスの進め方の一例参照)
実施方法	実践したことや感じたことの発表内容は、隊長だけでなく班や隊の仲間にも認めてもらう
参加方法	隊または班で行う
認定	班員や隊員と隊長

取得課目4. 隊集会やキャンピング・ハイキングでのスカウトハウスで主要な役割を果たす。

目的	スカウトハウスでの主要な役割を果たす
日時	8 / 3朝・夕 8 / 4朝・夕 8 / 5朝・夕 8 / 6朝・夕 8 / 7朝・夕
場所	各サイト
内容	隊長はスカウトと相談して、司会、進行役など、主要な役割を果たさせる
参加方法	隊または班で行う
認定	隊長が行う

取得課目6. 班で年間を通じて行える奉仕活動を考え、隊長の指導のもとに実施する。(ターゲットバツ

ジ「近隣奉仕」5と共通)

目的	日日の善行の実践
日時	8 / 3 8 / 4 8 / 5 8 / 6 8 / 7 ( 毎日、起床時から就寝時まで )
場所	会場全域、場外プログラム各地域
内容	大会期間中を通して継続的な奉仕活動を班で考える。隊長として指導、報告をうける。
参加方法	班または個人で行う
認定	隊長が行う
備考	清掃奉仕だけではなく、徳を養い、人の力になることを含めて指導してください。

取得課目7 . 自分の家の宗教(派)か興味を持った宗教(派)の宗教儀礼、宗教行事、またはスカウトOWNに参加する。

目的	自分の家の宗教(派)か興味を持った宗教(派)の宗教儀礼、宗教行事に参加する
日時	8 / 3 8 / 4 8 / 5 8 / 6 8 / 7 ( 9時~16時 )
場所	ジャンボリー広場：信仰奨励サイト 各教宗派パビリオン
内容	各教宗派が行う宗教儀礼、宗教行事に参加する
実施方法	各教宗派のパビリオンで行われる宗教儀礼、宗教行事に参加する。最低3箇所のパビリオンに行く
参加方法	班または個人で行う
認定	パビリオン担当者と隊長が行う
備考	直接、宗教に接する機会です。

取得課目8 . 自分の家の宗教(派)か興味を持った宗教(派)の教導職から信仰や宗教について話しを聞く。

目的	興味を持った宗教(宗派)の教導職から信仰や宗教についてのお話を聞く
日時	8 / 3 8 / 4 8 / 5 8 / 6 8 / 7 ( 9時~16時 )
場所	ジャンボリー広場：信仰奨励サイト 各教宗派パビリオン
実施方法	各教宗派のパビリオンへ行き、興味を持った宗教(宗派)または自分の家の宗教(宗派)の教導職から信仰や宗教についてのお話を聞く
参加方法	班または個人で行う
認定	パビリオン担当者と隊長が行う
備考	直接、宗教に接する機会です。

3 . テーマの設定

毎日のテーマを設定し、テーマに基づいたプログラムを展開します。スカウトOWNのテーマでもあります。

< 毎日のテーマ >

- 8/2 開会式 仲よくとけこもう Make friends with everyone.
- 8/3 身につけよう Learn, and acquire knowledge and wisdom.
- 8/4 さらに深めよう Study harder! Train more!
- 8/5 平和の日 平和について考えよう Let's think about peace!!
- 8/6 もっときたえよう Grow up your mind and body.
- 8/7 感謝のこころ Have always a grateful mind.
- 8/8 閉会式 新しいたびだち Make a new start!

4 . スカウトズタウンについて

(1)スカウトズタウンの意味

スカウトズタウン Scouts 'Own は直訳するとスカウト自身という意味ですが、そのあとに Service( 礼拝 ) という言葉が略されており、正式には Scouts ' Own Service スカウト自身の礼拝ということになります。スカウトの、スカウトによる、スカウトのための礼拝で、教導職 ( 神官・牧師・僧侶 など ) の方がいないスカウトだけの礼拝ということになります。ですから、スカウト自身が歌や言葉を選び、司会をして行います。

(2)スカウトズタウンの方法

スカウトズタウンは、キャンプ中の日曜日に限ったことではありません。キャンプでも、いつでもどこでも行ってよく、またできるだけその機会を多くつくるべきだと考えます。朝礼の後で行うときは、朝礼の隊形そのままではなく、別の場所に位置を変えたり、輪を小さくするなりして、静かな落ち着いた雰囲気をつくって行ってください。

<スカウトズタウンの進め方の一例>

<p>【朝の部】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 集 合 (円形に集まる)</li> <li>2 黙想 (静かに目を閉じる)</li> <li>3 歌 (活動のテーマにあったもの) 例「そなえよつねに」 みつつ...</li> <li>4 おきて唱和 「スカウトは である」 (全員がスカウトサインをし、司会者が最初に独唱し、そのあと全員で唱和する。)</li> <li>5 B - P の言葉 (活動のテーマにあった短いお話をする)</li> <li>6 発表 (今日の実践目標) 一人ひとりが、今日一日の目標や人のために何をするか発表する。</li> <li>7 黙とう (祈りの時間) 自分の出来ることをちかう</li> <li>8 閉 会</li> </ol>	<p>【夕の部】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 集 合 (夕焼けに向かって一列)</li> <li>2 黙想 (静かに目を閉じる)</li> <li>3 歌 (例「夜の歌」 遠き山に...)</li> <li>4 おきて唱和 「スカウトは である」 (全員がスカウトサインをし、司会者が最初に独唱し、そのあと全員で唱和する。)</li> <li>5 B-P の言葉 (例「キャンプの立ちん坊」 )</li> <li>6 発表 (今日の目標達成) 一人ずつ、今日一日何ができたかを発表する。</li> <li>7 黙とう (祈りの時間) 自分が出来たこと、無事に過ごすことができたことを感謝する</li> <li>8 閉 会</li> </ol>
---	--

キャンプの立ちん坊 (SFB 第 章 キャンプ生活)

キャンプは広々とした所だけれどこんな者を入れる余地はない。こんな者とは、こまごまとした臨時の仕事に対する分担をしたがらない者や文句ばかり言う不平家のことである。  
ボーイスカウトのどこにも、そのような者を入れる余地はない。特にキャンプにおいては

5 . 各教宗派による平和のつどいについて

「スカウト平和の日」の8月5日、8：30～9：30に各教宗派が自主的に実施します。場所は、アリーナ周辺を予定しています。

現時点で実施を予定されている教宗派は、以下のとおり ( 16 教宗派 )

- ・ 神道
- ・ 仏教 ( 孝道教団、高野山真言宗、浄土宗、浄土真宗本願寺派、浄土真宗大谷派、天台宗、日蓮宗、本門仏立宗、立正佼成会 )
- ・ カトリック ・ 日本聖公会 ・ プロテスタント ・ 末日聖徒イエス・キリスト教会
- ・ 金光教 ・ 世界救世教

以上

15NJ 場外実施プログラム(案) テーマ別プログラム「 地域社会奉仕 心」

分類	プログラム名称	プロ	移動 手段	実施日				
				8/3(火)	8/4(水)	8/5(木)	8/6(金)	8/7(土)
				AM/PM	AM/PM	AM/PM	AM/PM	AM/PM
心-01	自分のカヌーは自分で漕げ! ち	A-1	バス			-		
心-02	自分のカヌーは自分で漕げ! か	A-2	バス			-		
心-03	自分のカヌーは自分で漕げ! い	A-3	バス			-		
心-04	自分のカヌーは自分で漕げ! と	A-4	バス			-		
心-05	自分のカヌーは自分で漕げ! お	A-5	バス			-		
心-06	自分のカヌーは自分で漕げ! き	A-6	バス			-		
心-07	自分のカヌーは自分で漕げ! て	A-7	バス			-		
心-08	レインボートラウトフィッシング	A-8	徒歩			-		
心-09	西湖・青木ヶ原樹海ツアー	B-1	バス			-		
心-10	西湖・青木ヶ原樹海ツアー -1	B- -1	バス			-		
心-11	西湖・青木ヶ原樹海ツアー -2	B- -2	バス			-		
心-12	富士山の不思議 A	B-3a	バス			-	-	-
心-13	富士山の不思議 B	B-3b	バス	-	-	-		
心-14	史跡ハイク「曾我兄弟の想い」	B-4	バス			-		
心-15	史跡ハイク「曾我兄弟の夢の跡」	B-5	バス			-		
心-16	自転車ハイク「富士の湧水めぐりA」	B-6	自転車			-		
心-17	自転車ハイク「富士の湧水めぐりP」	B-7	自転車			-		
心-18	開拓の心・朝霧満喫ハイク	B-8	徒歩			-		
心-19	酪農体験「朝霧高原の香り A」	C-1	徒歩 バス			-		
心-20	酪農体験「朝霧高原の香り P」	C-2	徒歩 バス			-		
心-21	東海道16番宿場に向けて	D-1	バス			-		
心-22	大切な友「盲導犬を理解しよう」	D-2	バス			-		
心-23	大切な友「盲導犬を理解しよう」	D-3	バス			-		
心-24	近未来の道「高速道路を歩こう」A	D-4	バス			-		
心-25	ゴールドラッシュ A	E-1	バス			-		
心-26	ゴールドラッシュ P	E-2	バス			-		
心-27	ツリークライミング A	E-3	バス			-		
心-28	ツリークライミング P	E-4	バス			-		
心-29	宝永山お中道の旅	F-1	バス			-		
心-30	360度の世界、竜ヶ岳	F-2	バス			-		
心-31	富士山の痛み「大沢崩れ」	F-3	バス			-		
心-32	史跡ハイク「富士山の足跡」	F-4	バス			-		
心-33	ミニ富士山「西臼塚を知ろう」	F-5	バス			-		
心-34	史跡ハイク「村山古道」	F-6	バス			-		
全体								

地域社会奉仕の内容 「東海自然歩道:会場近くの山麓を走る東海自然歩道の歩道や案内看板の整備作業です」  
 地域社会奉仕の内容 「巻き枯らし間伐法作業:人工林や放置林の整備の一環として行う珍しい手入れ作業です」  
 地域社会奉仕の内容 「ダイオウ駆除作業:牛の牧草地に生えてしまう邪魔者=巨大雑草ダイオウを除去します」



< 下記は現時点の計画であり、今後の調整により変更される場合があります >

分類	バスのコース名	活 動 プ ロ グ ラ ム 内 容	地域社会奉仕プログラム内容	受入 隊数 (隊)	受入 人数 (人)
心 - 1	田貫湖行	カヌー(田貫湖)AM	東海自然歩道整備 PM	1	40
心 - 2	田貫湖行	カヌー(田貫湖)AM	東海自然歩道整備 PM	1	40
心 - 3	田貫湖行	カヌー(田貫湖)PM	東海自然歩道整備 AM	1	40
心 - 4	田貫湖行	カヌー(田貫湖)PM	東海自然歩道整備 AM	1	40
心 - 5	本栖湖行	カヌー(本栖湖)AM	巻き枯らし間伐作業 PM	2	80
心 - 6	本栖湖行	カヌー(本栖湖)AM	巻き枯らし間伐作業 PM	2	80
心 - 7	本栖湖行	カヌー(本栖湖)PM	巻き枯らし間伐作業 AM	2	80
心 - 8	富士養鱒場	鱒釣り AM料理教室 魚のさばき方 塩焼き処理の仕方 燻製作り	養鱒場内及び周辺の清掃奉仕	2	80
心 - 9	西湖コウモリ穴行	青木ヶ原樹海ハイク AM	「西湖いやしの里根場」周辺の清掃 PM	2	80
心 - 10	西湖コウモリ穴行	青木ヶ原樹海ハイク	「西湖野鳥の森公園」周辺の清掃 PM	1	40
心 - 11	西湖コウモリ穴行	青木ヶ原樹海ハイク & 鳴沢氷穴・富岳風穴 PM	東海自然歩道清掃整備 PM	2	80
心 - 12	富士山本宮浅間大社行	湧水池・白糸の滝・田貫湖の自然探訪フィールドワーク	東海自然歩道清掃整備	1	40
心 - 13	本栖湖行	本栖湖・西湖・青木ヶ原樹海(天神山～鳴沢林道)の自然探訪フィールドワーク	樹海内の林地整備	1	40
心 - 14	白糸の滝行	白糸の滝周辺のハイキング (曽我兄弟関係)AM	巻き枯らし間伐作業 PM	3	120
心 - 15	白糸の滝行	白糸の滝周辺のハイキング (曽我兄弟関係)PM	巻き枯らし間伐作業 PM	3	120
心 - 16	なし	湧水ツアー(自転車ハイク) AM	巻き枯らし間伐作業 PM	1	40
心 - 17	なし	湧水ツアー(自転車ハイク) PM	巻き枯らし間伐作業 AM	1	40
心 - 18	なし	ミルクランドゴールハイク	ダイオウ駆除作業 PM	10	400
心 - 19	酪農体験行	酪農体験(バター・チーズ・乳絞り)AM	巻き枯らし間伐作業 PM	6	240
心 - 20	酪農体験行	酪農体験(バター・チーズ・乳絞り)PM	東海自然歩道整備 AM	6	240
心 - 21	興津行	薩埵峠ハイキング&東海道由比の宿場町見学	道中の清掃整備	3	120
心 - 22	富士ハーネス行	盲導犬センター「富士ハーネス」見学 AM	ダイオウ駆除作業 PM	1	40
心 - 23	富士ハーネス行	盲導犬センター「富士ハーネス」見学 PM	ダイオウ駆除作業 AM	1	40
心 - 24	第二東名行	第二東名見学 AM	東海自然歩道清掃整備 PM	2	80
心 - 25	麓行	砂金採り AM	間伐作業PM	2	80
心 - 26	麓行	砂金採り PM	間伐作業AM	2	80
心 - 27	麓行	ツリークライミング(ふもつとばら)AM	間伐作業PM	1	40
心 - 28	麓行	ツリークライミング(ふもつとばら)PM	間伐作業AM	1	40
心 - 29	富士山富士宮口行	富士山富士宮口新5合目から宝永山お中道経由、御殿場登山口まで	自然を大事に歩く	25	1,000
心 - 30	竜ヶ岳行 21	竜ヶ岳登山 AM	東海自然歩道整備	2	80
心 - 31	大沢川行 22	大沢川砂防工事地区見学 & 砂防事務所	間伐作業PM	1	40
心 - 32	県立山の村行	県立富士山麓 山の村周辺OLコースB		3	120
心 - 33	県立山の村行	県立富士山麓 山の村～西臼塚ハイキングコース		4	160
心 - 34	県立山の村行	天照教林道の社からの村山古道を西臼塚まで巡る		3	120
合 計				100	4,000

地域社会奉仕の内容  
地域社会奉仕の内容  
地域社会奉仕の内容

「森林間伐作業:人工林や放置林の育成のための、整備清掃作業です」  
「薪作り体験:間伐木材や放置木材などの整備の一環としての薪作り作業です」  
「移動ルート上の整備作業:東海自然歩道やコース上の整備清掃作業です」